

グローバル探究Ⅰ（1年）の取組

第9回 RESAS入門（情報リテラシースキル）

第9回は、9月9日（水）に実施しました。高知県産業振興推進部の竹田佳宏氏をお招きし、RESAS（地域経済分析システム）を用いた地域分析について教えていただきました。



第10回・第11回 課題の発見（協働スキル）

9月16日（水）実施の第10回と、9月23日（水）実施の第11回では、探究の対象としている地域にどのような課題があるのかを探りました。毎夏に実施している県内リサーチが中止になっていたこともあり、Google Mapのストリートビューを活用するなどしながら、探究班で協力して地域課題の発見に努めました。

第12回 大原一郎氏による講演

第12回は、9月29日（火）に実施しました。「風工房」や「霧の森大福」の仕掛人であるフードプロデューサーの大原一郎氏（本校卒業生）をお招きし、地域活性化の実践についてご講義いただきました。



「多数派より少数派」「ギャップを仕掛ける」「名物は定番より生まれる」など、地域活性化の手法がたくさん知ることができました。（生徒の振り返りより）

第13回・第14回・第15回 国際中1年生に向けた中間発表（コミュニケーションスキル）

10月7日（水）実施の第13回には発表準備、中間試験後の10月21日（水）には中間発表を実施しました。中間発表では、国際中の1年生に向け、この日までの探究成果と自分たちが考えた地域創生案を発表しました。国際中の1年生から鋭い指摘を受け、高校生がたじろいでしまう場面が数多く見られました。そして、10月28日（水）には中間発表の反省を踏まえ、地域創生案のブラッシュアップを行いました。



第16回・第17回 小さな調査・実験・分析（批判的思考・自己管理スキル）

11月4日（水）に実施された第16回からは、自分たちの地域創生案が成功する可能性が高いといえるよう、その根拠となりえる調査や実験を自分たちで計画し始めました。なかには早くもアンケートや電話調査を開始した班もありました。

第18回 地域講師に向けた中間発表（コミュニケーションスキル）

第18回は、11月18日（水）に実施されました。地域で活躍する8名の方を再び講師として呼び出し、手直した地域創生案を発表しました。



第19回 県内リサーチ（コミュニケーションスキル・情報リテラシースキル）

11月25日（水）には、今夏に中止となった県内リサーチ（県内8カ所）に出かけました。文献やインターネットの世界を飛び出し、実際に地域を歩いたり、話を聞いたり、食べたりすることで、各地域の良さや強みを、五感を通して知ることができました。



【中土佐大野見コース】： 大野見庁舎 = 大正市場（街並み散策）= 道の駅なかとさ（黒潮本陣）

【須崎コース】： 竹虎（須崎市市民文化会館）= けんかま = 須崎駅周辺市街地散策 = 柳屋旅館

【日高コース】： 日高村役場 = 村の駅ひだか（オムライス街道散策～サイクリング&村の駅ひだか）

【香美コース】： ヌックスキッチン = 松尾酒造 = 土佐刃物流通センター

【高知コース】： 高知市役所 = オリентホテル高知 = 帯屋町周辺散策 = 高知市役所 = 高知城散策

【梶原コース】： 梶原町役場 = 梶原町散策 = 雲の上の図書館 = 四国カルスト

【室戸コース】： キラメッセ室戸 = 廃校水族館 = MUROTO base 55

【龍河洞コース】： 龍河洞 = 鏡野公園 = おすそわけ食堂まど（香美市立中央公民館）= 香美市街並み散策